

会 議 録

| | | | |
|--------------------|----------|---|---------|
| 会議名 (付属機関等名) | | 川西市子どもの人権オンブズパーソン会議(第2回) | |
| 事務局(担当課) | | 子どもの人権オンブズパーソン事務局 市民環境部 人権推進課 内(内線 3453) | |
| 開催日時 | | 令和2年12月11日(金) 午後1時30分～1時45分 | |
| 開催場所 | | 川西市役所 2階 201会議室 | |
| 出席者 | オンブズパーソン | 堀家 由妃代(代表) 大倉 得史 三木 憲明 計3名 | |
| | 調査相談専門員 | 平野 裕子 大久保 遥 中村 誠吾 古瀬 悠 計4名 | |
| | 事務局 | 沼 達也 | |
| 傍聴の可否 | | 可 | 傍聴者数 1人 |
| 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| 会議次第 | | <p>日程1 会議録署名人の選任について</p> <p>日程2 報告事項 2020年1月～11月の相談受付状況について</p> <p>日程3 協議事項 議案第3号 2020年次の運営状況等の報告及び公表について</p> | |
| 会議結果 | | 別紙、審議経過のとおり | |

審 議 経 過

日程 1 会議録署名人の選任について

三木憲明オンブズパーソンが選任された。

日程 2 報告事項

2020年1月～11月の相談受付状況について

中村相談員より、2020年1月～11月の相談受付状況について、月別のケース数・相談者数（新規数・オンブズ発信数）・相談回数、相談者の内訳、相談の方法（回数）、取扱いケースにおける学齢別相談内容、相談者別の訴え内容（回数・割合）、ケースにおいて問題となっている関係（件数）などの集計表にもとづいて報告があった。

主な報告内容は、

- ・相談件数ではケース数で昨年と比べて減少（昨年86件→本年71件）しているが、相談回数では逆に増加（昨年711回→本年817回）している。
- ・月別では昨年の終わりの増加傾向がそのまま今年の初めの相談回数となっており、高止まりのまま推移した形となっている。
- ・相談者数では、本年新規数が減少（昨年103人→本年69人）している。
- ・相談者内訳では、昨年と大きな変化はなかった。
- ・相談方法では、電話での割合が増加（昨年31.6%→本年37.0%）し、事務局での相談や訪問での相談が幾分か減少している。
- ・相談内容においては、学齢別全体で見ると、「教職員等の指導上の問題」「学校・保育所等の対応」「行政機関の対応」「子育ての悩み」「家庭生活・家族関係」が多く、小学生高学年以上になると「不登校」「心身の悩み」が増えてくる。また、「いじめ」「交友関係の悩み」は毎年一定数いるが、進路問題は昨年と比べると減少している。
- ・相談者別の訴えにおいては、子どもでは「交友関係の悩み」「不登校」「進路問題」「教職員等の指導上の問題」「家庭生活・家族関係」の相談回数が多くなっているが、特に「不登校」「家庭生活・家族関係」は昨年と同じように多くの割合を占めている。
おとなでは「不登校」「進路問題」「学校・保育所等の対応」「子育ての悩み」「家庭生活・家族関係」の相談回数が多くなっているが、特に、「不登校」「家庭生活・家族関係」は子どもと同様に相談割合が多いが、「学校・保育所の対応」は子どもの割合と比べても多くなっている。
- ・同時に、問題となっている関係においても、「交友関係」「不登校」「進路問題」「教職員からの指導上の問題」の訴えの多さから「子ども同士」「子どもと学校・保育所・教職員等」「親と学校・保育所・教職員等」の件数も多く、また「家庭生

活、家族関係」の訴えから「子どもと親・家族」の件数が多く見られる。

日程3 審議事項

議案 第3号 2020年次の運営状況等の報告及び公表について

○議案説明

川西市子どもの人権オンブズパーソン条例第20条の規定により、2020年次における条例運営の状況について、市長への文書報告、及び公表を行うに当たり、その報告事項及びその内容について、オンブズパーソン会議の審議を図る必要があるため、本案を提出する。

○協議経過

2020年次の活動報告事項については、①年次報告書「子どもオンブズ・レポート2020」の章立てと編成内容(案)、②「年次活動報告会」(3月20日土曜日：アステホール)の開催企画(案)が提案された。

レポートでは、例年と同様としながら第I章で「提言」(今年中に行えば)の内容を基本そのまま掲載する。II章以下については例年どおりとし、事例紹介やオンブズからのメッセージを掲載するなど、原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

また、「提言」については、提出することになれば事務局より市長報告するとともに、議会・報道機関等にも報告することが決定された。

「年次活動報告会」では、例年の活動報告に加えて、シンポジウム(テーマ「『チーム学校』を考える(仮称)」で基調講演+パネルディスカッション)とする原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

以 上